

■コメント

1 新型コロナウイルス感染症

第35週に799件の報告がありました。前週(1,159件)と比較すると減少傾向で、曜日別の推移においても、全ての曜日で下回っていますが、依然として高い水準です。

デルタ株は感染力が強く、これまで以上に接触機会を下げないと、まん延が止まらない恐れがあります。基本的な感染防止対策や人出の削減に努め、体調に異変があるときはすぐに受診するなど、感染防止対策を徹底しましょう。

2 ヘルパンギーナ

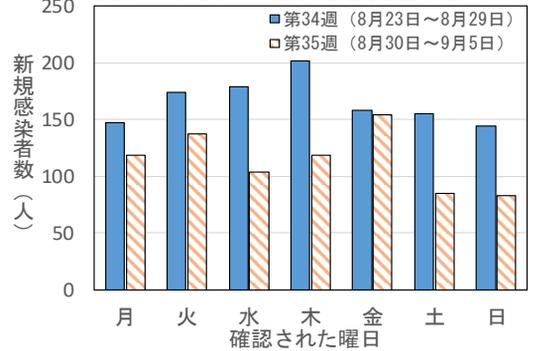
定点当たり1.0人の報告がありました。ヘルパンギーナは、発熱と口の中の粘膜に現れる水疱性の発しんを特徴とするウイルス性の感染症です。例年、乳幼児を中心に5月頃より増加し始める夏風邪の一種ですが、今年は、前週から増加傾向で推移しています。

感染経路は接触感染を含む糞口感染と飛沫感染です。回復後も2～4週間程度は便中にウイルスが排泄されますので、手洗いの励行、オムツの適切な処理を心がけるなど、感染予防対策を徹底しましょう。

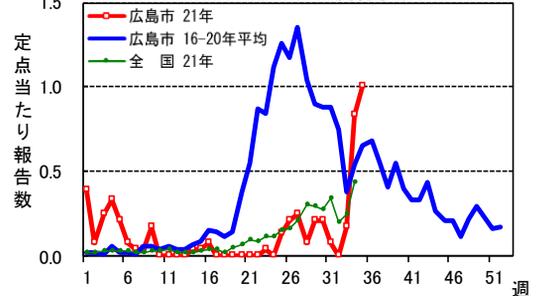
3 梅毒

5件の報告があり、今年の累計は50件(昨年同時期は41件)になりました。

新型コロナウイルス感染症新規感染者数の推移



ヘルパンギーナの流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
ウイルス	インフルエンザ	-	-	0.16		小児科	流行性耳下腺炎	-	-	0.14	
小児科	咽頭結膜熱	4	0.17	0.52		小児科	RSウイルス感染症	29	1.21	2.18	↘
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	0.17	1.17		眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.08	
	感染性胃腸炎	56	2.33	3.85	↗	眼科	流行性角結膜炎	3	0.38	0.78	
	水痘	1	0.04	0.24		基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	手足口病	9	0.38	1.15			無菌性髄膜炎	-	-	0.03	
	伝染性紅斑	-	-	0.28			マイコプラズマ肺炎	-	-	0.20	
	突発性発しん	12	0.50	0.42			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	ヘルパンギーナ	24	1.00	0.65	↗		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	0.03	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況(新型コロナウイルス感染症を除く)

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	1	57	80歳代
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	15	30歳代・O26
4	レジオネラ症	2	27	70歳代、80歳代
5	梅毒	5	50	20歳代・3人、30歳代・2人

## ■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	週	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス)	感染性胃腸炎	
			第31週	-	6	12	42	4	1	-	7	2	-	188	-	1	-	-	-	-	-	-
第32週	-	1	3	32	-	1	-	6	-	-	90	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
第33週	-	1	12	37	2	3	-	5	4	-	40	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	
第34週	1	3	12	43	1	6	-	5	20	1	46	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	
第35週	-	4	4	56	1	9	-	12	24	-	29	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	
定点当たり	広島市	第31週	-	0.25	0.50	1.75	0.17	0.04	-	0.29	0.08	-	7.83	-	0.13	-	-	-	-	-	-	-
		第32週	-	0.04	0.13	1.39	-	0.04	-	0.26	-	-	3.91	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		第33週	-	0.04	0.50	1.54	0.08	0.13	-	0.21	0.17	-	1.67	-	0.38	-	-	-	-	-	-	-
		第34週	0.03	0.13	0.50	1.79	0.04	0.25	-	0.21	0.83	0.04	1.92	-	0.38	-	-	-	-	-	-	-
		第35週	-	0.17	0.17	2.33	0.04	0.38	-	0.50	1.00	-	1.21	-	0.38	-	-	-	-	-	-	-
全国	第33週	-	0.15	0.33	1.93	0.08	0.29	0.01	0.32	0.25	0.06	2.00	0.01	0.24	0.01	0.02	0.04	-	-	-	-	
	第34週	-	0.14	0.39	2.07	0.08	0.48	0.01	0.33	0.44	0.05	2.08	-	0.23	0.02	0.01	0.03	-	-	-	-	

## ■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査：広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	発症年月日	検査材料	検出病原体
その他の呼吸器疾患	発熱(40.0℃) 気管支炎	4	2021/07/09	咽頭拭い液	RSウイルス
その他の消化器疾患	血便 腹痛	1	2021/07/20	糞便	アデノウイルス6型

\* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

## ■ 広島市における新型コロナウイルス感染症の発生状況(確定日で集計)

### 【第35週(8月30日～9月5日)】

10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	非公表	合計
61	91	205	140	136	88	45	22	11	-	799

### 【累計報告数(9月5日)現在】 ※2020年からの累計報告数です。

10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	非公表	合計
543	1,038	2,941	1,853	1,868	1,488	917	693	506	67	11,914

「風邪かな?」と感じたら、かかりつけ医や

コールセンター(積極ガードダイヤル)TEL:082-241-4566 に連絡・相談しましょう。

\* 新型コロナウイルス感染症に関する最新の発生状況、相談窓口等については、広島市ホームページ

「新型コロナウイルス感染症に関する情報(<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/korona/>)」からご確認ください。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/infectious-disease/>

### 【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号  
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail [ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp](mailto:ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp)